

医療体制検討専門委員会

(平成 26 年度)

医療体制検討専門委員会報告書

広島県地域保健対策協議会 医療体制検討専門委員会

委員長 小林 正夫

I. 緒 言

医療体制検討専門委員会は、広島県の救急医療体制について現状を把握し、今後の整備すべき体制について検討を行うことを目的に、2年間の予定で昨年度設置された。

平成 25 年度活動では各二次医療圏で地域の休日夜間診療所に携わる医療・行政関係者より各地域の現状や課題を集積し、委員間で情報を共有するとともに課題解決に向けた道筋を協議した。これらをふまえ、本年度は各地区における休日夜間診療所が抱える問題点に対する取り組みを、より詳細に情報収集し、地区間での連携を含めた救急医療提供体制の改善策を検討した。

II. 各地域の休日夜間診療所の現状と解決策について

各委員から、所属地域の休日夜間診療所に関する運営状況、課題、解決策として取り組んでいる内容の報告をもとに、以下の診療体制について、現状と解決策をまとめた。

1. 診療日と時間帯について

休日夜間診療所の診療日は、各地区の医療事情をふまえ、休日のみ、平日夜間のみ、両方をカバーする体制がそれぞれとられていた。また、診療所の運営母体は各地区で異なることから、自治体を含めて、地域の医療事情に相応しい休日夜間診療体制が構築されている。運営時間帯は、平日においては準夜帯である 19 時～22 時前後を、日祝日においては日勤帯である 9 時～17 時前後を休日夜間診療所でカバーしている地域が多かった。

2. 受診患者数について

一日の受診患者数は、多くの地区で準夜帯は 10 名前後、日祝日は 30 名前後であった。インフルエンザや感染性胃腸炎が流行する時期では内科系の受診患

者数が大きく増える傾向があるため、多くの患者を診なければならない時期においては、出務医師の負担が大きく、一部の協力医師からの不満に繋がる場合も生じていた。疾患の流行状況に応じた柔軟な医師配置が必要である。

3. 協力医師について

休日夜間診療所は基本的にその地域の医師会が運営を担う。単独の医師会により運営されているケースではその医師会会員が協力医師として参画することが多いが、複数の地域から患者が受診するケースにおいては、複数の医師会が協力する形で各地域から医師が出務するケースも報告された。

地区医師会・市町の垣根を越えた医師の協力は理解が得にくく難渋する例もあるが、福山夜間成人診療所においては、岡山県井原市医師会からも医師の出務協力を得ていると報告があった。

全県的に休日夜間診療に協力できる医師の高齢化、医師絶対数の減少、休日夜間診療に対する医師のモチベーション維持の困難など、共通した課題が山積しており、この点についての有効な打開策を見つけることが難しい状況にあった。

4. 協力医師の負担軽減について

診療所の医師配置については 1 名体制とする地域が多いが、広島市の千田町夜間急病センターでは医師を 2 名配置することで、医師の負担軽減や安心感の確保を図っており、診療所から二次医療機関への救急車搬送時に医師の同乗が必要となった際にも、診療所の機能を残すことが可能となっている。

高田地区休日夜間救急診療所では JA 吉田総合病院内に休日診療所を設置しており、協力医師のみでは対応できない場合には、即座に病院での勤務医師の協力のもとに、処置や入院対応ができる連携体制が図られていた。

千田町夜間急病センター、可部夜間急病センター、尾道市立夜間救急診療所においては、休日夜間診療

| 名称 | 診療科目 | | | | 診療体制 | |
|-----------------------|--------------|---|---|-----|--------------------------------|--|
| | 内 | 小 | 外 | 眼 歯 | 診療日 | 受付時間 |
| 広島市医師会 千田町夜間急病センター | ○ (15歳以上) | | | ○ | 土日祝含む毎日 (12月31日から1月3日を除く) | 19:30~22:30 |
| 安佐医師会 可部夜間急病センター | ○ (15歳以上) | | | | 月~土曜日 (祝日、12月31日から1月3日を除く) | 19:00~22:30 |
| 福山夜間成人診療所 | ○ | | △ | | 土日祝含む毎日 (外科は対応可能か電話確認して下さい) | 19:30~22:45 |
| 福山夜間小児診療所 | | ○ | | | 土日祝含む毎日 | 19:00~22:45 |
| 呉市医師会 休日急患センター | ○ | ○ | ○ | | 日祝日、年末年始 | 9:00~18:00 |
| 呉市医師会 小児夜間救急センター | | ○ | | | 土日祝含む毎日 | 19:00~22:40 |
| 呉市医師会 内科夜間救急センター | ○ | | | | 月~土曜日 (日祝日、盆、年末年始除く) | 19:30~22:40 |
| 尾道市立夜間診療所 | ○ | | ○ | | 月~金曜日 (土日祝日を除く) | 20:00~23:00 |
| 三原市医師会 休日夜間急患診療所 | ○ | ○ | ○ | | 土日祝含む毎日 (小児科：月~金曜日の平日) | 8:30~17:30【休日】 17:30~ 8:30【夜間】 (小児科：19:00~22:00) |
| 大竹市休日診療所 | ○ | | ○ | | 日祝日、年末年始 | 9:00~12:00 13:00~17:00 |
| 東広島市休日診療所 | ○ | ○ | | ○ | 日祝日、年末年始 | 9:00~12:00 13:00~16:00 |
| 竹原市休日診療所 | ○ | ○ | | | 日祝日、年末年始 | 9:00~12:00 13:00~16:00 |
| 庄原市休日診療センター | ○ | | | | 日祝日、年末年始 | 9:00~16:45 |
| 三次市休日夜間急患センター | ○ | | | | 日祝日、年末年始含む毎日 | 9:00~17:00【日祝日、年末年始】 18:00~22:00【平日】 |
| | | | | | 日祝日 | 9:00~17:00 |
| 廿日市市休日・夜間急患診療所 | ○ (15歳以上) | | | | 土日祝含む毎日 | 9:00~22:00【休日】 19:00~22:00【夜間】 |
| 高田地区休日夜間救急診療所 | ○ | | ○ | | 土日祝含む毎日 | 8:30~翌8:30【土日祝日】 17:00~翌8:30【夜間】 |

参考：広島県内の休日夜間診療所一覧

所と地域の二次救急医療機関が連携し、診療所で対応できない患者は二次医療機関がカバーする体制が出来ていることが、協力医師の安心感に繋がっていると報告された。

二次・三次救急医療機関の勤務医の時間外診療の負担、医療提供の環境も厳しさを増していることから、救急車の適正利用など、行政と連携した救急医療に対する患者教育や啓発の重要性が指摘された。

5. 財政について

休日夜間診療所の運営に係る財政状況は多くの地域で赤字となっているが、赤字のケースであっても地域の救急医療を守るという目的で地域行政からの財政的支援を受けて運営が維持されていることが報告された。

Ⅲ. 考 察

平成25年度の検討に引き続き、各地域の休日夜間診療所特有の問題や工夫・取り組みを掘り下げることができた。現段階では各地区で苦労はあるものの、広島県民に対しての休日夜間の医療提供が行われていた。

休日夜間診療所の運営には医師の協力は不可欠だが、協力医師の高齢化、協力できる医師絶対数の減少、勤務環境の厳しさなどの要因で協力医師の人材確保が難しい現状がある。その結果として協力医師1人が担当する周期が短くなることから、さらに厳しい労働環境になるという悪循環が見受けられる。医師会、行政、そして患者側も含めた協力が必要である。

救急も含めた医療体制の整備の基本は行政が担う

べき役割の一つである。円滑な休日夜間診療体制を提供するための財政支援と患者教育と啓発などの協力体制の充実を図ることも重要な施策であると思われる。

また、主として休日夜間診療所を運営する医師会、

すなわち協力医師が在籍する地区と、実際に診療所を利用する患者さんの居住地区は必ずしも一致はしない。したがって、医療圏や地区医師会の枠を超えた休日夜間診療所間での協力体制などの検討も必要である。

広島県地域保健対策協議会 医療体制検討専門委員会

| | | |
|-----|-------|------------------|
| 委員長 | 小林 正夫 | 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 |
| 委員 | 池田 響子 | 福山市医師会 |
| | 笠井 裕 | 尾道市医師会 |
| | 川口 稔 | 東広島地区医師会 |
| | 工藤 美樹 | 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 |
| | 桑原 正雄 | 広島県医師会 |
| | 坂上 隆士 | 広島県健康福祉局医療政策課 |
| | 阪谷 幸春 | 広島市健康福祉局保健部保健医療課 |
| | 津田 敏孝 | 安芸高田市医師会 |
| | 豊田 秀三 | 広島県医師会 |
| | 豊田 紳敬 | 安芸地区医師会 |
| | 中川 善友 | 福山市保健所 |
| | 中西 幸造 | 広島市医師会 |
| | 中西 敏夫 | 広島県医師会 |
| | 檜谷 義美 | 広島県医師会 |
| | 桧山 和子 | 東広島市役所 |
| | 正岡 良之 | 呉市医師会 |
| | 松浦 涉 | 佐伯地区医師会 |
| | 満田 廣樹 | 安佐医師会 |
| | 安信 祐治 | 三次地区医師会 |
| | 山崎 正数 | 広島県医師会 |